

古典籍が伝える災害

— 展示資料一覧 —

場所	資料名	書誌事項(著者、出版者、出版年月等)	請求記号
水書	1 続日本紀 巻第38	菅野真道等奉勅撰 立野春節校讐 明暦3 [1657] 跋	石崎323/6
	2 大阪諸国大洪水:聞書	慶応4(1868)	枚/427
	3 慶応四 五月大水図	[慶応4(1868)]	枚/72
	4 洪水圖説	南坡岫人著 歌川国員画 [明治]	朝日643/1
	5 攝河州水損村々改正繪図	吉田作治郎描 亀屋喜兵衛	378/108
	6 榎並八箇洪水記	長谷川宇兵衛 南竹堂 享和3(1803)	643/10
	7 石川并築留切レ所繪図 正徳六年六月廿日洪水二付		柏原家文書71/52
	8 甲子夜話 29(巻之64、巻之65)	松浦清(静山) 松浦註 明治31(1898)	朝日041/58
	9 [大和川川違迷惑之儀訴状]	河州志紀郡舟橋村柏原村 5 西は住吉手水橋迄村々百姓 延宝4(1676)	柏原家文書71/1
	10 畿内治河記	新井白石 写本	378/460
	11 農具便利論	大藏永常著 横河陶山画 河内屋源七郎 天保9(1838)	827/6
	12 [川違御普請二付御立置ノ印杭可相守一札]	太田村 5 役人宛 元禄17(1704)	柏原家文書71/9
	13 浪花百景	歌川国員、中井芳瀧、南粹亭芳雪画	378/506
	14 河内名所図会 巻之4	秋里籬島著 森本太助 享和元(1801)	378/20/(5)
	15 [河内国]大和川築留:小学教育大日本名所図	歌川広重(3世)画 明治24(1891)	枚/383
地震・津波	16 日本書紀 巻第29	須原屋茂兵衛 天保14(1843)	321/52
	17 日本三代実録 巻第50	藤原時平等著 松下見林校 寛文13(1673)跋	石崎323/5
	18 太平記 巻第36	吉野屋仁兵衛 嘉永元[1848]	石崎324.2/5
	19 年代著聞集 巻之7	樹林亭李杏編 写本	325/28
	20 安政見聞誌	[一勇斎国芳等画]	325.5/32
	21 折たく柴の記	新井白石 写本	223.5/28
	22 「[地震の報知] 安政元年十一月五日付け 松本氏あて」([津藩あて田結荘齊治書状]より)		玄武洞162/5
	23 地震津波未代噺の種		644/6
	24 大地震未代噺種		328/48
	25 [大阪市中大洪水図]	嘉永7(1854)	枚/375
	26 大地震大津波 摂州大坂泉州河内大和紀州都合五カ国	嘉永7(1854)年11月	枚/216
	27 大地震二附大津波次第	嘉永7(1854)	枚/366
	28 大地震兩川口津浪記	安政2(1855)	328/350/(2)
	29 大地震退治ノ図		大和銀/238
	30 (安政再刻)永代大雑書万暦大成	松村文海堂編 敦賀屋九兵衛 安政3(1856) 再刻	045/180
	31 「大地震突浪二付極難浪人江米銭施主帳」(『道修町三丁目文書』より)	嘉永7(1854) 写本	328/138
	32 後漢書 第49	(宋)范曄著 (唐)章懷太子注	334/14
	33 地震考	小島涛山著 小島東隴庵編 文政年間	644/2
	34 「地震方々ゆり状之事(なまず+瓢箪図入)」(『保古帖 巻5』より)(デジタルサイネージ)		甲雑/58
	35 「万歳楽繪の後悔」(『保古帖 巻5』より)(デジタルサイネージ)		甲雑/58
	36 「雨に八困り野じゆく しばらくのそとね」(『保古帖 巻5』より)(デジタルサイネージ)		甲雑/58
	37 「骨抜どうせうなまづ大家破焼」(『保古帖 巻5』より)(デジタルサイネージ)		甲雑/58
	38 「[ことぶき万歳楽]」(『保古帖 巻5』より)(デジタルサイネージ)		甲雑/58
	39 「両四時角力取組」(『保古帖 巻5』より)(デジタルサイネージ)		甲雑/58
	40 「どらが如来世直しちよぼくれ」(『保古帖 巻5』より)(デジタルサイネージ)		甲雑/58

場所	資料名	書誌事項(著者、出版者、出版年月等)	請求記号	
火事	41	大阪大火本しらべ	枚/379	
	42	[(天保5年7月11日)堂島新地の大火]	378/928	
	43	大坂上町大火図	嘉永5(1853)	枚/453
	44	嘉永五子年類焼後の噺		枚/87
	45	大阪今昔三度の大火(複製パネル)	文久3(1864)	甲和/365
	46	摂陽落穂集 巻8		378/34
	47	「御触書(正徳四年五月5寛保元年)付大坂火変記」(『[大阪北組粉川町御触書・他]』より)	写本	文書42/2
	48	「大阪大火普請家数録 前編」(『[大阪万番附総集帳][4]』より)	天保12(1841)	027/8
	49	[大坂大火の図]		枚/362
	50	(文久三年)大阪大火記録		子/327
	51	大阪火消番組図(複製パネル)		433.5/2
	52	「大阪三郷纏づくし」(『浪花みやげ』[1編]2より)		027/52
	53	龍吐水・登龍水	井上利兵衛	大和銀/63/2
	54	風俗三十二相	月岡芳年(大蘇)画 網島亀吉 明治21(1888)	甲和/588
	55	大火二附施行之図	[文久3(1863)]	枚/521
	56	(浪花雑誌)街廻嚮 巻之4	畑銀鷄(平享銀鷄)著 浪華書林文金堂 天保6(1835)	378/456/(2)
	57	「火難盗難除まじない」(『保古帖 巻4』より)(複製パネル)		甲雜/58
飢饉	58・59	民間備荒録	建部清庵 河内屋八兵衛 寛政8(1796)	812/4
	60	方丈記	鴨長明 享和3(1803) 写本	石崎323.5/1
	61	除蝗録 後編	大藏永常(黄葉園) 龍草堂 天保15(1844)	822/2
	62	(日用助食)糶の賑ひ	大藏永常編 西村屋	593/48
	63	飢饉用心書	天保4(1833) 写本	812/34
	64	「天保八酉年浪花施行未代鑑 上編」(『[大阪各種見立番附]』より)	塩屋喜兵衛 [天保]	027/10
	65	安政見聞録	服部保徳(晁善)編 一梅齋芳晴画 服部氏 安政3(1856)	325.5/72
	66	周憲王救荒本草 巻14	(明)徐光啓纂輯 松岡玄達[校] 藤野九郎兵衛等 享保元(1716)	石崎645/47
	67	本草図譜 巻之45	岩崎常正(灌園)著 本草圖譜刊行會 大正7(1918) 大正版本版本	645/10
	68	救荒孫の杖	神竜(雲洞)著	567.4/20
	69	五穀無盡藏	上原無休 めとぎ屋宗八 天明7(1787)	567.4/8
	70	(天保)仁風便覧	書林中 天保8(1837)	567.4/12
	疫病	71	我自刊我書 武江年表	齋藤幸成著 甫喜山景雄編 明治15(1882)
72		痘瘡水鏡録	宮川春暉(橘南谿)著 奥田弥助 天明8(1788)	三井文庫/150
73		麻疹必用	[葛飾芦庵]著 須原屋茂兵衛等 文政7(1824)	三井文庫/162
74		牛山先生活套	香月則真(牛山)著 山本景雲堂 安永7(1778)	森田/63
75		護痘錦囊須知	石塚汶上著 天保5(1834)自序	三井文庫/151
76		虎狼痢治準	緒方洪庵訳 秋田屋太右衛門 安政4(1857)	671/34
77		「木の葉猿子持」(『巨泉玩具帖 3巻2号』より)	川崎巨泉	甲雜/41
78		面白艸紙噺圖會	柳下亭種員戯作 歌川国芳画 錦彩堂虎松 上州屋金藏 天保15(1844)	朝日229.8/3
79		梅田道牛の數入(『花曆浪花自慢』より)	歌川芳豊画	大和銀/192
80		政事要略 第29	[惟宗允亮] 写本	石崎491/1
81		(安政午秋)箇勞痢流行記	金屯道人編 天壽堂 安政5(1858)	671/2
82		更級日記(御物本)	菅原孝標女記 佐々木信綱 大正14(1925)	22/17
83		はしか絵	宗田一編著 [宗田一] 昭和38(1963)	森田/528
84		大阪新聞錦画 第2号(『諸新聞画帖』より)		070/4

※書誌事項の表記は原則として当館カード目録などに記載の資料情報に基づいています。

令和5年6月